

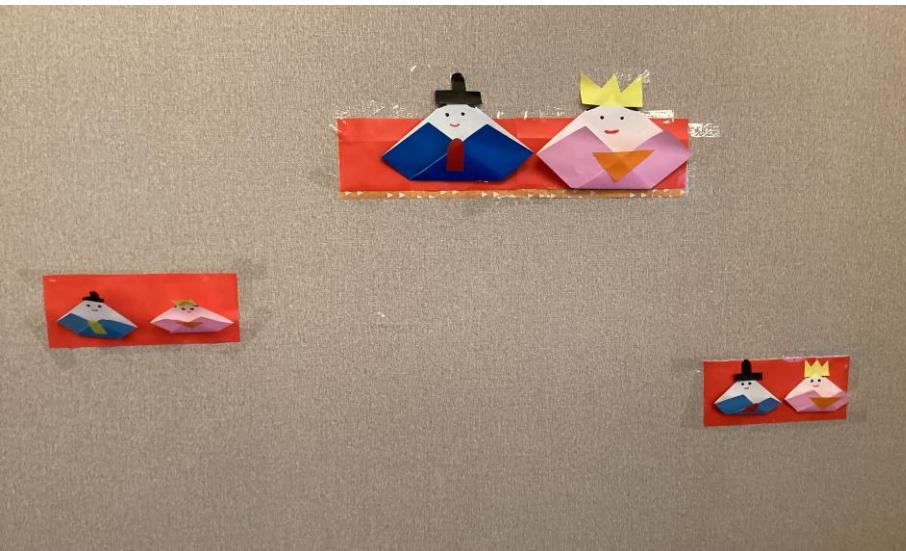
グループホームわかばイースト
運営推進会議資料

令和7年5月19日（月）

①3月4月の状況について

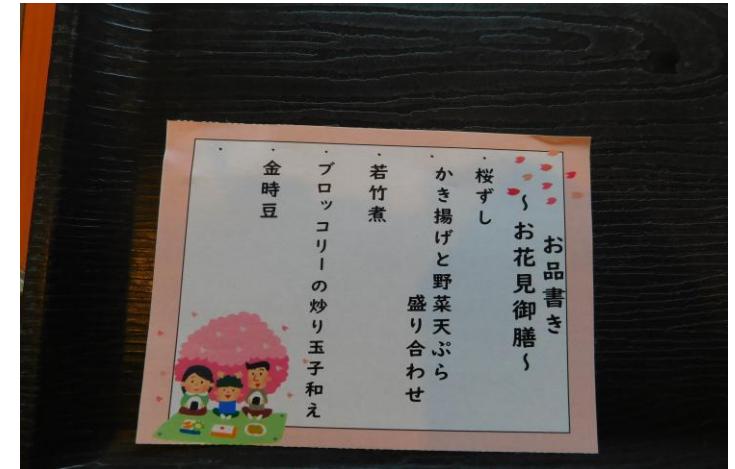
	3月	4月
入居者数	17名	18名
平均介護度	3.05	3.0
平均年齢	88.8歳	89.3歳
男女比率	3 (男性) : 14 (女性)	3 (男性) : 15 (女性)
認知症自立度Ⅲa以上 のパーセンテージ	76%	72%
介護福祉士割合	84%	85%

3月の活動報告





4月の活動報告





③研修・勉強会・委員会（3月）

《外部研修》

なし

内部研修

次年度研修計画作成

その他

ケア会議（3/11） グループホーム連絡協議会（3/17）

④研修・勉強会・委員会（4月）

《外部研修》

なし

内部研修

ユニット内 カンファレンス実施

その他

ケア会議（4/25） グループホーム連絡協議会（4/14）

3月事故報告

ユニット2 介護度2 女性 転倒1件 朝5時30分頃

朝の起床介助中、ご本人様の居室より物音がしたために訪室。居室内のタンスの前にてご本人様四つん這いの状態になっている。介助にてベッドに移って頂き、身体確認する。両手両膝共に若干赤み見られるが腫れや内出血は見られない。

ご本人様、トイレに行きたかった。と話され、尿失禁されていた。普段、自立の方でご自分でトイレに行かれている。

原因 両手にパットとパットの袋を持っていたためにバランスを崩してしまった。トイレに行こうと焦ってしまった可能性あり。尿失禁されていた。

再発防止 朝方トイレの声掛け検討。

ご本人様同意の上で居室内パットを取りやすい位置に用意する。

3月事故報告

転倒1件 22時30分頃

ユニット1 介護度2 男性

ご本人様居室より物音がしたため、訪室。ベッド下の床に座っているのを発見。身体確認、右眉尻付近1cm程裂傷され、少量出血、止血しガーゼ保護し対応。右大腿部や腰部の痛みの訴えあるが、外傷は見られない。

原因

下半身の可動域悪く、感覚無い状態だが、認知症があるためにご本人は歩けると思い込んでいる。ベッド上から立ち上がり、居室内に設置してあるポータブルトイレに移ろうとした際に足首より下に力が入らなく、転倒したと思われる。

対策として センサーマット設置